

# 環境関連製品の商品化支援

## 大段アドバイザーによる支援

企業訪問の際に、開発中の新製品について特許戦略の相談を受けたことをきっかけに支援開始

### 産業財産権取得に向けたサポート

- 特許電子図書館 (IPDL) を利用した先行技術調査の支援
- オゾン氷、造雪機に関する特許文献の解析等の支援
- 特許、商標について権利取得までの流れを説明
- 特許、実用新案の出願支援
- 公設研究機関、高専との共同研究の支援

### 製品開発・事業戦略に向けたサポート

- 知財を活用した製品開発と販売促進の戦略策定の支援

## アイスマン株式会社

関連企業と連携し、造雪機とオゾンパックを製造するシステムを開発

- 知財を戦略的に活用し、企業体力・信用力の拡大を図る！
- 製氷機、造雪機では日本一を目指す！
- ナンバーワン商品を武器に販路を拡大！

## 特許情報活用による成果

- 特許出願 8件  
特許第4230526号  
特許第4199303号他
- 商標登録出願 4件  
商標第4994677号  
商標第5112346号他

- 公設研究機関、高専などとの共同研究による製品化の推進
- 氷関連技術による事業拡大

## この支援によって開発・販売された商品

商品名 「FLOZONE」 (商標登録第 4994677 号)  
「SNOW ACCELA」 (商標登録第 5112346 号)

「FLOZONE」は、殺菌・脱臭作用の強い「オゾン」の特性を利用した、薬品や殺菌剤を使わない画期的な保存技術です。食品鮮度保持、医療分野など幅広い分野での使用が期待されます。

「SNOW ACCELA」は、一般のスノーマシンに追加設置することで、スノーマシンの運転可能温度域を広げることを可能にする装置です。

FLOZONE



SNOW ACCELA



## 支援先企業の概要

会社名 アイスマン株式会社 代表取締役 秋山 知昭  
住所 福岡県久留米市北野町千代島 設立 1974年  
資本金 2,500万円  
ホームページ <http://iceman.co.jp/usrtop.html>

## 大段 恭二(福岡県知的所有権センター)特許情報活用支援アドバイザーの一言

アイスマン株式会社は、事業戦略として、顧客ニーズをきちんと把握して対応していくことが重要と認識しており、顧客毎に要望やアイデアをまとめる工夫をしています。

また、新規製品の創作と、知的財産権の取得が必修と認識しており、公共研究機関・関連企業等と連携を組み、開発を促進されています。

独自の技術である製氷機、造雪機、あるいは環境関連設備などに積極的に取り組み、最近では効率的に特許や商標を出願し、新規創作と知的財産権を取得することを経営方針とされています。

今後も知的財産を戦略的に活用し、企業展開を進められることを期待しています。



平成22年7月現在